

か  
わ  
じ  
ま



# 議会だより

6月定例会

No.97

平成24年8月24日

6月定例会審議結果

委員会の動き

一般質問 町の考え方を問う



平成の森公園内のバラの小径

# 6月 定例会

## 平成24年 6月定例会議案審議結果

平成24年6月定例会は、6日から12日までの会期7日間で開催されました。

主な議題は、条例の一部改正等5件、規約の変更1件、補正予算1件、町道路線の廃止1件、人事案件2件の審議をしました。なお一般質問は7名が登壇し活発な質問が展開されました。

議案の審議結果は下記の通りです。

議案番号	議 案 名	採決結果
	議 案 内 容	
議案第34号	川島町印鑑条例及び川島町事務手数料徴収条例の一部を改正する条例を定めることについて 住民基本台帳法の一部を改正する法律等が施行されることに伴い、条例の一部を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第35号	川島町職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 財団法人川島町勤労文化協会が解散したことに伴い、条例の一部を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第36号	川島町減債基金条例を廃止する条例を定めることについて 川島町減債基金設置の所期の目的を達したことから、基金を廃止するものです。	全員賛成 原案可決
議案第37号	川島町福祉資金貸付基金条例の一部を改正する条例を定めることについて 健康保険法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、条例の一部を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第38号	川島町育英資金貸付基金条例の一部を改正する条例を定めることについて 育英資金のより一層の充実を図るため、条例の一部を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第39号	川越地区消防組合規約の変更について 知事の権限に属する事務処理の特例に関する条例の一部改正に伴い、規約を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第40号	平成24年度川島町一般会計補正予算（第1号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億320万円を追加し、総額を63億4920万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第41号	町道路線の廃止について（町道4005号線） 町道4005号線について、有償譲渡に伴い廃止するものです。	全員賛成 原案可決
議案第42号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 朝倉逸雄氏の任期は平成24年6月19日で満了となるため、後任として小松勇氏を選任することについて同意を求めるものです。	全員賛成 原案同意
諮詢第1号	人権擁護委員の推薦について 深谷忠男氏の任期は平成24年9月30日で満了となるため、後任として大畠みよの氏を推薦するものです。	全員賛成 原案承認

# 新マスコットキャラクター作成



川島町マスコットキャラクター  
かわべえ

- 川越地区消防組合規約の変更について

具体的には、どんな業務が新たに消防組合の業務となるのか。

答 液化石油ガス設備工事の届出

に関する事務で、供給設備と消費設備等の検査結果など経済産業大臣に報告する事務があります。

- 平成24年度川島町一般会計補正予算について

バースター加工機に関する税金納付書用紙巾の変更理由と、都市計画税の課税予定はあるか伺い

- 道路台帳デジタル化はこの業

務委託で100%完成するのか。

答 今回で完成します。

- 町道路線の廃止について（町道4005号線）

問 有償譲渡ということですが、道路面積と売り払い価格は。

答 面積は119・07m<sup>2</sup>で通常は固定資産税の宅地の評価額で土地利用検討委員会で決定します。

答 納付書のコンビニ収納対応で、バーコード等記載文言が多くなり、紙巾が広くなりました。また、都市計画税の課税予定はありません。

問 新マスコットキャラクターの作成業務について伺いたい。

答 町民アンケートなどから、もう一体増やしてはどうかとの意見により、かわべえの孫娘をイメージして作成、11月3日の町制施行40周年記念式典に発表したいと思います。

- 平成24年度川島町一般会計補正予算（第1号）

中山公民館の防水工事後の今後の方針は。

答 今年度伊草公民館の旧館と小見野公民館の耐震診断を発注した

# 育英資金の貸付を大学生まで拡大

- 川島町育英資金貸付基金条例の一部を改正する条例を定める事について

町の施行規則には連帯保証人が必要とあり、借りにくいのでは。

答 育英資金は公金であり、次世代へ引き継がなければならぬこともありますので、連帯保証人を不要とするのは大変難しいと思います。

答 中山公民館の防水工事後は、他の材質に変更が必要、体育館は鉄筋コンクリートの支柱と屋根をベースのコンクリートブロックを支える梁の接続部分を中心とした補強が必要との提案をいただいており、工事内容を検討し設計してまいります。

- 平成24年度川島町一般会計補正予算（第1号）

戸籍住民基本台帳費の臨時職員は、町内の人か、退職した職員を予定しているのか。

答 雇用財源については、緊急雇用創出基金事業費補助金であり、彩の国仕事発見システムへの登録や、東松山ハローワークへの求人も必要となります。それでも見つからない場合は町で対象者を募集することになります。



耐震補強工事を検討

# 町の考え方を問う

## 町政一般質問要旨

6月11～12日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

<b>爲水 順二 議員</b> ・教育環境の現状と今後の方針性について	<b>佐藤 芳男 議員</b> ・情報公開の現状と今後の方針について ・町の情報発信について ・LEDなど節電方針について	<b>菊地 敏昭 議員</b> ・介護保険について ・通学路の安全対策について	<b>新井 悅子 議員</b> ・第3次行政改革大綱・第3期行動計画について ・水道行政の現状と課題について ・町内の不用品回収業者の現状と問題について	<b>飯野 徹也 議員</b> ・社会福祉協議会への補助金について ・新庁舎建設について	<b>栗岩 輝治 議員</b> ・町の節電対策と開庁時間について ・LED防犯灯設置工事について
--	--	---	---	--	--



問 土曜日の開庁の考え方

答 土曜日開庁は  
慎重に考えます

さ い ど  
道 祖 土 証

町の節電対策は。

答 照明の消灯、冷房設定温度28度の設定、クーリングの実施、緑のエネルギーの設置などを実施します。

問 公共施設にLED化の考えは。

答 出来るだけ早く取り組みます。

問 桶川市のエアコン設定温度は29度ですが。

答 28度は目標設定温度でその都度対応します。

問 エアコンの電源を入れるタイミングを不快指数で判断する考えは。

答 不快指数計もあるので臨機応変に対応します。

問 地球温暖化対策のために植樹や壁面緑化、屋上緑化の考えは。

答 職員も含め節電対策のアイデアを考え、企業の協力をいただければと思っています。

問 土曜日の開庁の考えは。

答 休日給の支給義務に繋がり多大な経費がかかるので慎重に考えます。

答 職員も含め節電対策のアイデアを考え、企業の協力をいただければと思っています。



開庁時間延長時に1人体制となる部署

問 課によつては1人体制もあり安全対策上からも問題があるので。

答 人数の少ない部署では延長時間を一人で対応してきたが、今後複数名での勤務体制を検討します。

問 一極集中方式や予約制の考えは。

答 一極集中方式は、特定の場所に職員を集め業務をさせることは難しく、予約待機制は待機時間も不确定になることなどから難しいです。



建築後 55 年になる現庁舎

問 4月から「新庁舎建設検討委員会」が発足し新庁舎建設ありきで推移しているが、町民の意思「賛否」は確認されていません。アンケートなどを実施する考えは。町民意識調査では、建設場所などを設問していますが、賛否の事項はありません。

問 建設にかかる費用は国、県からの補助金は無く、町独自で捻出するのですか。

答 町民意識調査を2度行い肯定的な回答を得ております。

問 建設にかかる費用は国、県からの補助金は無く、町独自で捻出するのですか。

答 国、県の補助金はありません。予算規模が19億円から21億円との報道があります。また建設時期が平成26年11月と平成22年当時、委員会で答弁していますが。

問 位置、規模、時期などは検討委員会で協議させていただく予定です。

答 今後、町民への説明会や公聴会などの予定はあるか。

問 広報、まちづくり懇談会等にて報告させてもらいます。

答 年々減少傾向にあるが、その理由は、町からの補助金には人件費が含まれており、職員の派遣人員の減少により補助金が減少しています。平成22年度からは、町からの派遣職員はありません。地域福祉を支える事業としての「社協」と、連携を取りながら活動を支援してまいりますので、今後もご支援、ご協力をお願いします。



問 答

**新庁舎建設で町民の意思是未確認ではないか  
町民意識調査にて  
意思是確認しています**

栗 岩 輝 治



問

**行革行動計画の取り組む姿勢は  
持続可能な行財政基盤の確立を目指す**

答

いいの野てつ徹や也

問 第3次川島町行政改革大綱は、平成18年度から26年度までの期間を3年ずつ3回の行動計画期間に分けた。その推進に取り組んできました。その第3期行動計画のスタートの年度にあたり以下の点を伺います。

①3期行動計画の策定方針は。②第2期行動計画の検証結果は。③2期計画の時に削除された項目の見直しは。④給食センターの外部委託は。

答 第2期行動計画の検証結果は。(3)2期計画の時に削除された項目の見直しは。(4)給食センターの外部委託は。

答 財源や資源を活用し公平で効率的・持続可能な行財政基盤の確立を図り、町民福祉の向上を計画策定の基本としました。評価B、Cの項目は、第3期計画に継続しました。評価Aの項目は、2期計画で答弁していましたが。

答 位置、規模、時期などは検討委員会で協議させていただく予定です。

問 事業評価として復活させました。給食センターの外部委託は、ボイラーサービスから進めていきます。

答 地域水道ビジョンについては策定に向け取り組んでいきます。漏水調査を実施し有収率の向上に努めます。料金について水道事業の経営診断等を精査し改定に向けて取り組んでいきます。

答 町内の不用品回収業者の現状と問題点について町はどのような取り組みをしているのか。

答 疑いがある事業者には、県や警察と連携して立ち入り調査などをし、今後も指導取締りを行います。



第3次川島町行政改革大綱



いきいき福祉プラン

問 高齢者福祉計画、第5期介護保険事業計画における町の特徴と今後の保険計画についての考えは。また、介護予防効果や地域の活性化、高齢者の働く場づくりにもなる介護ボランティアポイント制度の導入は。介護保険制度に基づく住宅改修の償還払いを費用立て替えなしの受領委任払い制度にできなか伺います。

答 高齢者を地域で支える体制づくりを進め地域支援事業を展開する事に重点を置き策定しました。地域の働く場づくりにもなる介護ボラ

ンティアボーン制度の導入は。介護保険制度に基づく住宅改修の償還払いを費用立て替えなしの受領委任

払い制度にできなか伺います。

答 高齢者福祉計画、第5期介護保険事業計画における町の特徴と今後の保険計画についての考えは。また、介護予防効果や地域の活性化、高齢者の働く場づくりにもなる介護ボラ



答

問

## 介護保険事業について

新 あら  
井 い  
悦 えつ  
子 こ

答 高齢者を地域で支える体制づくりを進め地域支援事業を展開する事に重点を置き策定しました。地域の働く場づくりにもなる介護ボランティアボーン制度の導入は。介護保険制度に基づく住宅改修の償還払いを費用立て替えなしの受領委任払い制度にできなか伺います。

答 高齢者を地域で支える体制づくりを進め地域支援事業を展開する事に重点を置き策定しました。地域の働く場づくりにもなる介護ボランティアボーン制度の導入は。介護保険制度に基づく住宅改修の償還払いを費用立て替えなしの受領委任



問

**町公共施設の有効活用とPRは多くの方々に利用されるPR方法も実施します**

答

菊 きく  
地 ち  
敏 とし  
昭 あき

答 本年4月より特例財団法人川島町勤労文化協会から、川島町直営に変わった町民会館の今後の運営は。

答 昭和62年旧労働省の外郭団体の雇用促進事業団の補助を受け、川島町広域福祉会館として東松山市、坂戸市、吉見町のご協力により設置され、運営は財団法人川島町勤労文化協会を設立し多くの事業を企画実施してまいりました。その後川島町民会館に変更となり、平成20年公益法人改革三法が施行され、検討した結果、法人としてのメリットは少ないという判断から町直営施設としての運営となりました。町の文化事業の運営となりました。町の文化事業としてまいりました。その後川島町民

会館に変更となり、平成20年公益法人改革三法が施行され、検討した結果、法人としてのメリットは少ないという判断から町直営施設としての運営となりました。町の文化事業としてまいりました。その後川島町民



町民会館の有効活用を

答 グラウンドとしての指定を行つております。現在は中学校の体育の授業、サッカーチームの練習及びスポーツ少年団の練習で使用し、一般開放は行っておりません。他は駐車場として利用しています。

答 イベント時の駐車場不足対策は、イベント時の駐車場不足対策は、関係各課で協議し駐車場の確保も検討していきます。

答 H.P.の町施設の交通アクセス表示の検討は、イベント時の駐車場不足対策は、関係各課で協議し駐車場の確保も検討していきます。

答 川島インターからの表示も掲載したいと思います。

答 特定健診の受診率の向上施策は、健診の必要性のキャンペーンを実施してまいります。



LED防犯灯



問

## 情報公開の現状と今後の方針は

**改善に取り組み、今後も推進します**

佐藤芳男

問　昨年末、埼玉県オンブズマンネットワークが情報公開度調査で川島町が県内最下位と発表したが、改善は進んだのか。

答　ホームページ上での交際費の公開、コピー代の値下げなどの改善により、当時の調査項目では、県内23位になると考えられます。

問　地方分権が進み、住民自治型社会では、行政・議会は積極的に情報を公開し、住民と一緒に決定を公表し、住民と一緒に責任も共有します。今

問　今回採用したLED防犯灯は6・5ワットと聞くが、暗くはないか。また住民意識調査で防犯灯増設の希望が多いが、同じ電気代で30%明るい型の採用の検討は。

答　従来の20ワット蛍光灯型防犯灯の同等品として、費用対効果を勘案して採用を決定致しました。

問　LEDなど照明の節電方針について、今年度から3年計画で防犯灯のLED化を進めると聞きますが維持管理費用など節約の効果は。

答　耐用年数15年として、従来型に比べ節約効果を約7600万円と試算致しました。

問　昨年8月に「川島幼稚園に関するアンケート」を実施し、預かり保育の実施や教員の配置転換など、でましていく必要があると考えるが。まえ、ニーズに見合った改善を常にしていく必要があります。

答　昨年8月に「川島幼稚園に関するアンケート」を実施し、預かり保育の実施や教員の配置転換など、でましていく必要があると考えるが。まえ、ニーズに見合った改善を常に

きるところから改善を図っています。

問　幼保一体化の進捗状況は。

答　現在、職員による検討を行つており、国の動向も注視しながら、まとまりしだい方向性を示したい。

問　アンケート調査の結果、私立の幼稚園は私立に委ねることも検討事項に含む必要があると考えるが。

答　今後、検討の必要はあると思います。

ため 爲 みず 水 じゅん 順 二

## 保護者のニーズ、児童生徒の減少、町の取組みは

**課題を研究していく**



問

**課題を研究していく**

問　小学校・中学校の統廃合についてどのように考へているか。

答　学校規模適正化研究会を設置したところですので、今後様々な意見をもらなながら、課題にしていきたいたいと思います。研究会では、中期的に数年先を見据えて考えた時には、統廃合という言葉も視野に入ってくれると思います。



関心の高まる幼児教育

一部事務組合議会からの報告

議会日誌

5月

- 11日 議会広報研修会  
16日 総務経済建設  
・文教厚生常任委員会協議会  
27日 川島町水防訓練  
31日 議会運営委員会

議会全員協議会

6月

- 6~12日 6月定例会  
12日 議会全員協議会  
総務経済建設  
・文教厚生常任委員会協議会  
議会報編集委員会  
25日 川島町・吉見町合同研修会

7月

- 5~6日 総務経済建設常任委員会所管事務調査  
11日 議会報編集委員会  
12~13日 文教厚生常任委員会所管事務調査  
20日 議会新庁舎建設検討協議会視察  
(群馬県明和町・邑楽町)

8月

- 7日 議員研修会

相談役	小新	栗野	飯地	菊川	佐藤	委員長	副委員長	委員	議員
	高井	岩野	藤川	地野	佐藤				
	春悦	輝徹	敏芳	征					
	雄子	治也	昭男	征郎					

議会だより編集委員会

平成24年第一回定例会は3月21日開催され、条例改正案を4議案と23年度一般会計補正予算、24年度一般会計予算の6議案について審議されました。24年度予算では歳入歳出それぞれ47億3514万9千円を定める旨の説明があり、審査に入りました。審議の中で、消防庁舎の建設に関して検討が重ねられているが、状況と見通しについての質疑があり、川越市においては、大規模な建設事業が複数実施されることにより当面先送りにする状況ですが、総額では解説がありました。また、今後の車両整備の予

定に関する質疑に対し、今後の車両整備計画は、25年度に化学車2台、救急車2台、警防車1台、その他7台を含め計12台で、予算総額は、2億1千万円を予定している旨の答弁がありました。採決の結果、全6議案が異議なく原案どおり可決決定いたしました。最後に3名の議員による一般質問が行われ、第1回定例議会は終了しました。（爲水）

今年もきれいな花が咲きほこり、多数の見物の皆様方の感嘆の声を拝聴いたしました。5月2日～3日には、バラの小径のイベントも行われ、多くの会員の方々の保全と保護を受けながら「来年に、又さらに華麗な花を身にまとうため、今静かに保養をいたしております。期待をしてください。」（石川）

バラの小径（通称バラのトンネル）は、かわじま誕生50周年記念事業として建設し、平成21年2月14日、330・5mの日本一の長さで完成しました。今年もきれいな花が咲きほこり、多数の見物の皆様方の感嘆の声を拝聴いたしました。5月2日～3日には、バラの小径のイベントも行われ、多くの会員の方々の保全と保護を受けながら「来年に、又さらに華麗な花を身にまとうため、今静かに保養をいたしております。期待をしてください。まもなく暑い夏がやってくる。緑のカーテンも来るべき盛夏に向けて元気に葉を茂らせ始めた。

(24年6月記／飯野)

川越地区消防組合議会

森田 敏男  
道祖士 順二  
爲水 証

表紙解説

編集後記